



ペンゴ

2018年3月1日発行
(毎月1回1日発行)

カトリック谷山教会

891-0113
鹿児島市東谷山2-33-13
TEL 099-268-2084
FAX 099-284-5738

E-Mail: taniyama-cc@lagoon.ocn.ne.jp URL: http://www5.ocn.ne.jp/~tycc/

発行人： 頭島 光 神父

編集委員： 太田勇二郎 Sr.下川千穂子 岸誠之助

傷つけられた世界

世界は今や大きなゴミ山と化していると言っても決して言い過ぎではありません。毎日、廃棄される家庭から出るゴミに始まり、職場、会社、工場等から外に排出される廃棄物は年間数億トンにも及びます。それらの多くが海、山、大気を汚染し、地球全体がゴミ山化しているのです(LS=ラウダート・シNo.21 参照)。問題はこれから発生する汚染物質が人間生活だけでなく、生息するあらゆる生命体の生態系を歪め、絶滅の危機に瀕しているということです。

◆ 物を大切に

教会は、このような自然の破壊を遠目に見ることができません。差し迫った人類存亡につながる脅威として認識する必要があります。要らないものはすべて捨てたり、古いものは買い替えればよい、という短絡的な思考体系が人々の心を支配すれば、物を大切にしない文化は、一気に社会全体に浸透し、もはや後戻りすることは至難の業となること、必至である。すでに自然の再生能力は限界に到達し、人間の造った産業システムは生産と消費のリズムを破壊し、廃棄物処理の再生システムを傷つけてしまったのです。(LS22 参照)

◆ 難民の激増

教会の使命は神の福音をのべ伝えることです。もし、教会がこの救いの福音をのべ伝えなければ、もはや教会ではない。バチカン公会議は50年前に、そう言い切って新しくスタートしたのです。しかし、未だなお、教会は、非福音化された領域に入るため、十分な準備を為し遂げてきたとは決して言えません。多くの苦しみの中に貧しい人々が傷つけられたままに捨て置かれているからです。世界の難民はついに6500万人を超え、その内の3分の1が内紛やテロ、迫害、そして無差別な暴力によって強制的に国外に逃げ出した女性や子どもたちです。

◆ 最も見捨てられた人々

レデンプトール会はこれらの貧しい人々に、まず福音を告げ知らせることを使命としています。神の恵みと福音の恩恵に浴することなく、社会からも見放され、世界の片隅に追いやられている人々の所に出向き、神様の愛を告げ知らせるのがレデンプトール会の司祭たちの使命なのです。しかし、現代世界ではこれを一人では到底為し遂げることはありません。信徒、シスター一方と協力、連帯しながら、共に進むことが問われているのです。社会から見捨てられ、傷つけられた貧しい人々は、自由がありません。何らかの障害に捕われています。罪と死が彼らを覆っているからです。



◆ 再び出向くこと

私たちはこの四旬節の中であって、再び外に向かって出向いて行く必要があります。それは一人でできることではありません。共に肩を組み、支え合い、助け合ってこそできることです。「いやだな！」と思う些細な心から解放されて、大きく心開いて、貧しさと向き合う勇気もまた必要です。苦しみに共感し、悲しみを担いあうことができれば、あなたはもはや愛の人です。苦しむ誰かのために身を呈する覚悟ができていますからです。キリストの復活に向かって、回心の恵みがありますように、祈りましょう 主任司祭 トマス頭島 光 神父

今月の聖人から

聖デーヴィド 3月1日

イギリスのウェールズの守護の聖人のデーヴィドは、5世紀の末にカーディガンで生まれた。伝説によると、彼が詩編の読み方を学んでいた時に、聖霊が鳩の形で彼の唇の所へ飛んで来て、神を賛美するように教えた。

聖パウリーノの許で教育された後、デーヴィドは12の修道院を設立した。彼が院長となったウェールズの西南部の修道院では厳しい規則が守られて、修道士たちは必要な時のみ話すことが許され、肉も魚も食わず、ただパン、野菜、塩のみで命をつないだ。耕作は牛の助けなしで行われ、金曜日の夕方から日曜日の明け方まで、起きて祈っていた。

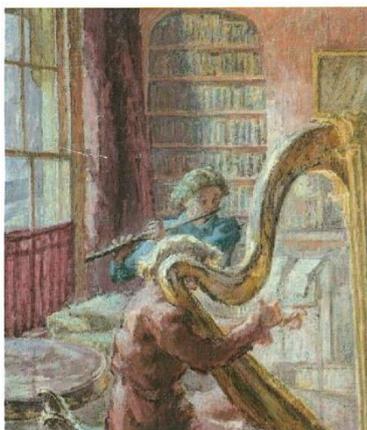
デーヴィドは、ペラギウスの異端に反対するためにカーディガンのブレブで開かれた教会会議に出席したが、彼の雄弁は全ての人々を感動させた。その時も、聖霊が鳩の形で彼の方に止まったのが見られたと云う。

デーヴィドは、サクソン人との戦いで大勝利を得たが、その時ウェールズの兵士たちが、戦場で自軍を容易に見分けられるようにと、帽子に「にらねぎ」をつけさせた。このように、彼は素晴らしく気のきく人であった。

ブレブの教会会議で、彼はウェールズの首座司教に任命され、その時から司教座はカーレオンから現在のセント・デーヴィッツに移された。そこで信者たちに向かって次のように言いながら死去した。「信仰を固く守りなさい。あなたたちが私と一緒にいた間に習った小さな仕事を成し遂げて下さい。」



Taniyama CC NEWS



2月4日 洗礼式

上山容照・聡子ご夫妻の長女、紗代ちゃんの洗礼式がありました。

2月12日 アイリッシュコンサート

世界的に有名なアイリッシュ・フルートとハープの奏者守安功・雅子夫妻のコンサートがカフェテリアで行われました。この時、藤崎祐至さん(4班)のアイリッシュ音楽



グループ「ラフティ・ソフティ」がジョイントコンサートを致しました。



ムイベルガ神父のアンテナ

愛のある所に神様もいます

Ubi caritas et amor; ibi Deus est.

この施設には他の援助も必要でした。というのも、梅雨時期になると水が施設の中に上がって来て水浸しになり、その結果、そこにいる子供たちは様々な病気になって、学校に行くことも出来なくなりました。

そういうわけで、ウツカンティ僧が橋作りの仕事出来るように、35歳位の若い僧侶が赤ん坊たちの面倒を見ることになりました。彼は、ボランティアの女性と毎日施設の周りの泥道を歩き、捨てられた赤ちゃんを探しています。ボランティアの女性は、この2人の僧侶の活動を支援しています。

次の日、私と知人の女性はミャンゴンにあるカトリック教会の大聖堂に行き、そこで司教様に会いました。皆さんご存知の通り、ミャンマーには現在多くの難民の方々がいて、カリタスは特にこのミャンマーの難民を支援しています。私と知人の女性は、直接難民の方々に会いたかったのですが、今回それはできませんでした。なぜなら、警察と軍隊が外国人の立ち入りを禁止していたからです。その理由の一つは、恐らく難民の滞在地までの道の状態が良くなかったためと思われ

ます。マンキン養護施設までのひどい泥道のために、すでに私の腰と背中への痛みは最悪の状態でした。正直申しますと、難民キャンプに行けなかった事は、私の健康のため

には良かったのかもしれませんが。

私は、ミャンゴンの司教様に姉からの支援金(5万円以上)をお渡しできました。ミャンマーの教会について少しの

間だけでも司教様とお話をしたかったのですが、教会と政府の監督者である2人の男性が、私たちからなかなか離れようとしなかったため、司教様も疑われることがないように、私と知人の女性に訪問と支援のお礼として祝福を下さり、明るい声で「それでは、

さようなら。」とおっしゃって、急いでその場を立ち去られました。

私は、ミャンマーから谷山教会に戻った後、ある方が「パーキンソン病をお持ちだから、この旅行は大変だったでしょう？」と私を労って下さいました。確かに簡単な旅ではありませんでした。しかし、カリタスのために働く事ができたことは、私にとり貴重な経験

でした。そういう訳で、わたしは再びミャンマーの地を訪れたいと思います。



平成30 谷山教会3月の予定と祝日表 (3/1~3/31) 西暦2018年

日時	典礼 と 行事	朗読奉仕	掃除	班会等
3月1日 (木)	記念日 聖デヴィッド 6:30 朝ミサ 19:00 サビエル実行委員会			班会お休み班 ①②③
2日 (金)	性虐待被害者のための祈りと償いの日 世界祈祷日(鹿児島教会) 14:00 初金ミサ 19:00 ミサ後 典礼委員会			
3日 (土)	教会学校 四旬節第3主日のミサ 14:30 19:00		(4)	④掃除後教会
4日 (日)	6:30と9:00 四旬節第3主日	吉留・源元		
5日 (月)	6:30 朝ミサ			
6日 (火)	6:30 朝ミサ			
7日 (水)	19:00 水曜ミサ			
8日 (木)	6:30 朝ミサ			
9日 (金)	6:30 朝ミサ 19:00 十字架の道行き			
10日 (土)	14:30 教会学校 19:00 四旬節第4主日のミサ		(5)(11)	⑤⑪掃除後教会
11日 (日)	9:00と19:00 四旬節第4主日	村山・林		
12日 (月)	朝ミサ なし			
13日 (火)	6:30 朝ミサ			
14日 (水)	19:00 水曜ミサ ミサ後 求道者勉強会13			
15日 (木)	祝日 聖クレメンスマリアホフアール司祭 6:30 朝ミサ			
16日 (金)	6:30 朝ミサ 19:00 十字架の道行き			
17日 (土)	祝日 日本の信徒発見の聖母 14:30 教会学校 終業式 19:00 四旬節第5主日のミサ	ひまわり幼稚園卒園式	(6)(7)	⑥⑦掃除後教会
18日 (日)	6:30と9:00 四旬節第5主日 ミサ後 司牧評議会	塩貝・増田綾		
19日 (月)	祭日 聖ヨセフ 6:30 朝ミサ			
20日 (火)	6:30 朝ミサ			
21日 (水)	19:00 水曜ミサ	国民の祝日(春分の日)		
22日 (木)	6:30 朝ミサ			
23日 (金)	6:30 朝ミサ 19:00 十字架の道行き/典礼委員会			
24日 (土)	19:00 受難の主日のミサ		(8)(9)	⑧⑨掃除後教会
25日 (日)	6:30と9:00 受難の主日(枝の主日)	世界青年の日 上釜・上原		
26日 (月)	6:30 受難の月曜日 朝ミサ			
27日 (火)	6:30 受難の火曜日 朝ミサ			
28日 (水)	19:00 受難の水曜日 水曜ミサ ミサ後 求道者勉強会14			
29日 (木)	19:00 聖木曜日(主の晩餐)	田代・増田綾		
30日 (金)	19:00 聖金曜日(主の受難) 大斎・小斎 (聖地のための献金)	石田・岸はるか		
31日 (土)	19:00 聖土曜日(復活徹夜祭ミサ)	徳重・増田秋・塩貝・橋口	(10)	⑩掃除後教会
4月1日 (日)	祭日 復活の主日 9:00	後藤・片野田		

奉納は掃除当番班が行う
三月の行事当番は五・十一班

ロザリオの祈り	[毎週(火) 10:00]	6日、13日、20日、27日
聖書を学ぶ勉強会 (エレミヤ書)	[毎週(水) 10:00]	
レジオ・マリエ	[毎週(水) 14:00]	7日、14日、21日、28日
聖書と教理-I	[毎週(木) 15:00~16:30]	1日、8日、15日、22日、29日
聖体礼拝	[毎週(木) 13:30~14:30]	8日、15日、22日、29日 1日の第1回はサビエルで7:00から
聖書と教理-II	[毎週(金) 9:00~10:00]	2日、9日、16日、23日、30日

平成 29 年度 第 9 回 司牧評議会の報告

2018. 2.18 ミサ後開催

【審議事項】

1. 維持費会計 2017 年度中間報告及び 2018 年度予算(案)についての報告(財務委員より)

- ・維持費収入が昨年今頃に比べ減っています、今年度分は今年度中に納めるようお願いします。
- ・来年度予算に
 - ① 施設補修費積立金より信徒ホール改修費用の返済金 50 万円を計上。
 - ② ガス管工事と水道工事費見積として総額 200 万円を計上。
 - ③ 維持費会計から電気代として全体の 20%を教会分として計上する。

2. クレメンスホールの看板製作について

- ・1 班より木製の板に名前を彫り聖クレメンスの肖像写真と説明書きを入れてはどうかの提案があった。この案をベースに検討。あとで皆さんに報告し良いものを作って行きたい。
- ・命名式を(4/1)に行う予定ですが、「命名クレメンスホール」「復活祭おめでとう」を墨で書く・・・林さん担当

3. 来年度役員選出のお願い

- ・各班の班長を選出し、3月の評議会までに報告してください。
- ・現実、班長の成りてがなく、同じ人が何年もするという現実に加えて、行事すら手伝う人もいない。そこで、再度この班制度の問題を取り上げ、来年度中に班の区割りを見直しつつ、班長の役割、掃除当番等の奉仕活動など班で話し合いながら、再来年に向けて新しい方向性を検討することです。
- ・参考として・・・現在、主日ミサへの出席者数はおよそ平均して 110 名ほどです。

【日程のお知らせ】

- 3月2日(金) 14:00～ 世界祈祷日 於:日本キリスト教団 鹿児島教会(甲南高校近く)
19:00～ 初金ミサ 後、典礼委員会
- 4日(日) 9:00～ ミサ中で洗礼志願式があります。
- 9日(金)～11日(日) 主任司祭は長崎へ黙想指導のため留守になります。
- 14日(水) 19:00～ ミサ後 求道者勉強会 第14回
- 18日(日) 9:00～ ミサ後 司牧評議会
- 21日(水) 10:30～ 幼保連携型認定こども園ひまわり幼稚園の保育所創設落成記念式典
- 24日(土) 9:30～ 枝の準備 /14:00～鹿島先生の健康講座第3回開催(クレメンスホール)
- 25日(日) 9:00～ 枝の主日【主の受難】
- 25日(日)午後～26日(月)まで、主任司祭は宗教法人役員会(於:東京初台)のため留守。
- 28日(水) 11:00～ 「聖香油ミサ」 於:ザビエル教会 /19:00～ ミサ後求道者勉強会第15回
- 29日(木) 19:00～ 聖木曜日 「主の晩餐ミサ」
- 30日(金) 19:00～ 聖金曜日 「主の受難」
- 31日(土) 19:00～ 復活徹夜祭(洗礼式)
- 4月1日(日) 10:00～ 復活の主日ミサ、後、クレメンスホール命名式。 11:00～茶話会

* 四旬節中は、毎金曜日 19:00～ 十字架の道行があります。

【その他】

- ・ホールの床にすでにキズがついています。テーブルを動かす時は、必ずストッパーを解除して移動して下さい。
- ・ホールの床にしみもありました。こぼしたり、汚した時は、すぐ拭くようにしてください。しみを取るのは大変です。
- ・ゴミ出しが大変です。出来るだけゴミは持ち帰って下さい。

(以上のことが話し合わせ、了承されました。神に感謝。)